

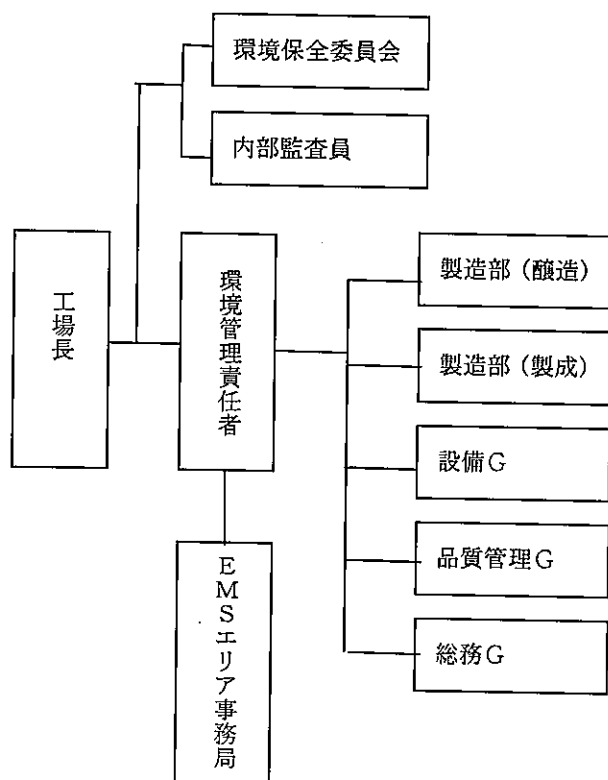
(事業所名) キッコーマン食品株式会社 高砂工場

1 環境保全活動に関する方針等

1-1 環境保全活動に関する方針

- ・キッコーマングループは、自然のいとなみを尊重し、環境と調和のとれた企業活動を通して、ゆとりある社会の実現に貢献します。
- ・事業活動に伴う環境影響を的確に把握し、その低減と汚染の予防に努めます。
- ・環境関連の法令、条例、協定等を順守します。
- ・事業活動の現状とその環境影響を評価し、以下の項目について具体的に取り組めます。
 - ・地球温暖化の防止
 - ・廃棄物、副産物の削減と再生利用
 - ・環境リスクマネジメントの強化
 - ・環境と調和のとれた事業活動の推進
- ・環境目的及び目標を設定し、実行し、見直すことにより継続的改善を推進します。

1-2 環境保全活動に関する組織体制



2 環境保全活動の実施状況等

項 目	取組結果	今後の取組計画
廃棄物対策	産業廃棄物806249kg（前年対比84.8％）排水処理の排出汚泥は自社中間処理後の数値を使用した。 一般廃棄物 4250kg（前年対比96.8％）	産業廃棄物総排出量前年度以下にする。
エネルギー対策	151kwh（前年対比103％） 今年度から原単位の計算方法が変わりました。	関電の省エネ診断や、空調設備の更新を行い、電気原単位前年度以下のkwhとする。
	37.97m3（前年対比96％） 今年度から原単位の計算方法が変わりました。	コージェネ設備の運転見直しや、蒸気送気の自動化を進め、ガス原単位前年度以下のm3とする。
	11.36m3（前年対比96.8％） 今年度から原単位の計算方法が変わりました。	水原単位前年度以下のm3とする。
水質汚濁対策	流出事故ゼロ	流出事故ゼロ
		協定値及び届出値の最大規制値 COD:41ppm SS:35ppm n-Hex:7ppm 窒素：26.0ppm リン:5.0ppm pH:6.0～8.0 上記規制値超過ゼロ
臭気対策	臭気測定基準値以下	臭気測定基準値以下
騒音対策	騒音測定値基準以下	騒音測定値基準以下
環境教育	各職場で環境教育実施済み	各職場で環境教育実施

別紙1 環境保全協定に係る協定値と実績値の比較(令和5年度)

キッコーマン食品㈱ 高砂工場

大気関係	NOx	年間総排出量(t/年)		26.0	2.6
水質関係	排水量	通常(m³/日)		4,410	2,802
		最大(m³/日)		7,790	4,242
	pH	排水口1	最大	8	7.9
			最小	6	6.4
		排水口2	最大	8	7.9
			最小	6	7.2
		排水口4	最大	8	8.0
			最小	6	7.3
	COD	負荷量(Kg/日)	通常	78	26
			最大	111	38
		排水口1濃度(mg/L)	日間平均	25	10
			最大	41	13
		排水口2濃度(mg/L)	日間平均	6	4
			最大	10	4
		排水口4濃度(mg/L)	日間平均	8	4
			最大	10	7
	BOD	排水口2濃度(mg/L)	日間平均	6	1
			最大	10	3
		排水口4濃度(mg/L)	日間平均	8	2
			最大	10	5
	SS	負荷量(Kg/日)	通常	77	9
			最大	112	22
		排水口1濃度(mg/L)	日間平均	25	5
			最大	35	13
		排水口2濃度(mg/L)	日間平均	7	2
			最大	12	6
		排水口4濃度(mg/L)	日間平均	5	1
			最大	10	4
	n-Hex	負荷量(Kg/日)	通常	15	2
			最大	21	2
		排水口1濃度(mg/L)	日間平均	5	0.5
			最大	7	0.5
		排水口2濃度(mg/L)	通常	1	0.5
			最大	1	0.5
		排水口4濃度(mg/L)	日間平均	1	0.5
			最大	1	0.5